

## マニフェストの進捗・取組状況の公表について

私は、知事就任以来、県民の声がしっかりと反映される県政にしたい、県民が主役の、県民の目線に立った行政を実現したいということを申し上げてまいりました。

マニフェストでは、「県民のみなさまといっしょに鹿児島県の今と未来をつくる」ということを基本に、県民の皆様方の暮らしを守り、生き生きと活躍できる郷土をつくるための8つの主要施策をお示ししており、その実現に当たっては、県民の皆様お一人お一人の考えをしっかりと受け止めながら、県民の皆様の御期待に沿えるよう、積極的に取り組んできたところです。

知事就任後の2年間は、まずは新型コロナウイルス感染症への対応が最優先であると考え、感染防止対策をしっかりと講じ、検査体制及び医療提供体制の確保・拡充に取り組み、県民の皆様の安心・安全と、経済活動、社会活動の両立が図られるよう、取り組んでまいりました。

その上で、コロナ後を見据え、今後の県勢発展の基盤をしっかりとつくっていくため、鹿児島県の基幹産業である農林水産業と観光関連産業のさらなる振興、高い技術力を有する製造業の競争力の強化や将来を担う新たな産業の創出など、様々な取組を実施しているところです。

こうした取組を通じて、鹿児島県の「稼ぐ力」の向上を図り、経済を持続的に発展させることで県民所得の向上を図るとともに、結婚・出産・子育てしやすい環境の整備や高齢者が健やかで生きがいを持てる社会の形成などに取り組み、これらを基盤として、高齢者や女性、障害者、子供など、誰もが安心して暮らし、活躍できる鹿児島県を目指してまいります。

このたび、知事就任2年を機に、マニフェストの進捗・取組状況をまとめました。

今後とも、時代の変化に的確に対応しながら、県民の皆様と一緒に鹿児島県の今と未来をつくるということを基本とし、マニフェストに掲げた8つの主要な施策を含め、誠実に、着実に、県政の推進に取り組んでまいります。

引き続き、皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

令和4年8月2日

鹿児島県知事 塩田 康一